

## 堀江家旧蔵医学関係書概要

1:文書群番号	086009
2:文書群名	堀江家旧蔵医学関係書
3:出所	堀江家
4:家業・役職等	近世：藩医／医師
5:地名	摂津国川辺郡尼崎別所町／兵庫県川辺郡尼崎町／内尼崎町／尼崎市東本町
6:行政区分	尼崎藩領／兵庫県第9区／尼崎町戸長役場／尼崎町／尼崎市
7:歴史	旧蔵者の堀江家は、尼崎藩青山時代(寛永12年・1635～宝永8年・1711)に藩に出入りする医師となり、青山氏転封後は泰宏氏曾祖父如託氏(明治25没)の時代まで、尼崎城下別所町で医師をしていた。
8:伝来	本文書群は当館所蔵の「堀江家旧蔵本」と本来一体をなすもので、医学・薬学関係書のみ尼崎市医師会へ寄贈された。昭和62年(1987)3月、同会会長瀬尾攝氏より寄贈。
9:史料入手先	堀江泰宏氏
10:点数	170点(目録件数24件)
11:年代	1602年(万暦30:明暦)～1769年(明和6)
12:構造と内容	本文書群は、江戸時代に刊行及び著述された漢方医学ならびに薬学関係の古書籍である。正保5(1948)刊の『難経本義』をはじめ江戸時代の早い時期に刊行された版本が多く、また『證治準繩』(全8巻揃)、『類経・類経図翼・類経附翼』(全47巻中40巻)、『政和本草』(全30巻中25巻)など、よく保存されているものが含まれている。
13:関連史料	堀江家旧蔵本
14:閲覧条件	原本
15:作成者	松迫寿代